

(会告)

公益社団法人日本超音波医学会認定超音波検査士制度
第34回超音波検査士認定試験実施について

公益社団法人日本超音波医学会
理事長 工藤 正俊
認定超音波検査士制度委員会
委員長 森 秀明

公益社団法人日本超音波医学会は、第34回超音波検査士認定試験を下記の要領で実施いたします。ウェブサイトからオンライン申込みのみとなっておりますので、ご注意ください。超音波検査士認定試験の受験を希望の方は、以下の事項を熟読の上、お申込みください。

第34回超音波検査士認定試験実施要領

| | |
|---------------------|--|
| 1. 試験日時 | 2018年11月25日(日) |
| 2. 試験会場 | 東日本会場ーベルサール渋谷ガーデン(東京都渋谷区)*1 西日本会場ー大阪国際会議場(大阪市)*1 |
| 3. 受験資格 | 以下の条件をすべて満たす者 1) 日本国の看護師、准看護師、臨床検査技師、診療放射線技師のいずれかの免許を有すること 2) 2015年12月31日以前に入会し、3年以上継続して、本会正会員、シニア会員、準会員(期間中にここに掲げる一つの資格からここに掲げる他の資格に種別変更があった場合を含む)のいずれか、または日本超音波検査学会*2,3の正会員であること 3) 本会認定超音波専門医または指導検査士(受験領域は消化器・泌尿器・産婦人科領域に限る)の1名による推薦が得られること |
| 4. 対象領域 | 以下の臨床領域別に試験を行う*4 体表臓器・循環器・消化器・泌尿器・産婦人科・健診・血管 |
| 5. 受験様式 | 書類審査・筆記試験(臨床領域及び医用超音波の基礎) |
| 6. オンライン申込 | 2018年5月21日(月)～2018年7月13日(金)までに日本超音波医学会ウェブサイト内「超音波検査士認定試験オンライン申込」より必要事項を入力し、各様式をプリントアウトすること。 2018年6月1日(金)～2018年7月31日(火)<当日消印有効>までに「日本超音波医学会超音波検査士係」に申請書類一式を送ること。http://www.jsum.or.jp/ |
| 7. 申請書類送付先 | 申請書類一式を作成し、下記あて先へ簡易書留またはレターパックにて送付すること(普通郵便および持参は不可) 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-23-1 お茶の水センタービル6F 公益社団法人日本超音波医学会 超音波検査士係 |
| 8. 受験料 | 20,000円 |
| 9. 認定証の交付 | 認定試験に合格した者は、改めて認定料5,000円を添えて認定証交付申請をする。 |
| 10. 超音波検査士の義務(資格保持) | 本会認定超音波検査士制度規則により、すべての超音波検査士は、認定を受けた年から5年を経る時に資格更新の認定を受けなければならない |
| 11. その他の事項 | 1) 本会が受験者に不正行為に該当する行為があったと判断した場合、受験資格停止などの処分を行うことがあります。 2) 申請書類審査中は個人情報保護の観点より適切に取扱い、一定期間保管した後、廃棄処理します。 3) 不明の点は、本会超音波検査士係にメールにて問い合わせること。(E-mail:soumu@jsum.or.jp) |

*1 東日本(北海道地区・東北地区・関東甲信越地区)・西日本(中部地区・関西地区・中国地区・四国地区・九州地区)会場の都合上変更する場合がございますのでご了承ください。

*2 日本超音波検査学会の方は在籍証明書の添付が必要です。(日本超音波医学会に在籍され、受験資格のひとつである会員歴を満たしている方は不要です)

*3 日本超音波医学会と日本超音波検査学会の合算で3年以上継続している会員でも受験は可能です。

*4 同年度には、1領域しか受験できません。受験の詳細は本会ウェブサイトをご覧ください。(http://www.jsum.or.jp/)